

胆嚢と膵臓のお話

～胆石から膵癌まで～

発見が難しいと言われる胆嚢（たんのう）がん、膵臓（すいぞう）がん。

胆嚢や膵臓はどんな役割をしているのか、どんな病気があるのか、どんな治療をするのか、小林佑次（こばやしゅうじ）先生をお招きしてわかりやすくお話をさせていただきます。

日時 2017年6月18日（日）13:30～16:30（開場13:00～）
会場 とよた市民活動センターホール
豊田市若宮町1丁目57番地1 A館 T-FACE 9階（松坂屋上階）
定員 60名（予約制）
参加費 500円

講師紹介 **小林 佑次 先生** 愛知医大病院 肝胆膵内科助教
・日本肝臓学会専門医・日本内科学会 総合内科専門医 / 指導医・がん治療認定医
H17 愛知医大医学部卒業 愛知医大病院臨床研修医
H19 愛知県がんセンター中央病院消化器内科
H22 愛知医大病院消化器内科
H25 愛知医大病院消化器内科 助教
H27 現職

プログラム

13:00	開場（受付開始12:40）
13:30～15:00	講演会（途中10分休憩）
15:00～	質疑応答
15:30～16:30	患者交流会（自由参加）

申し込み先 ☆メール peermikawa@hotmail.co.jp ☆電話 090-9225-4141

「居住の市」「氏名（ふりがな）」「連絡先（メールアドレス・電話番号）」「年齢」をお知らせください
個人情報につきましては本講演会の参加申し込みのみ使用するものといたします。

主催 とよた市民活動センター登録団体

がんのピアサポート「楽（らっく）みかわ」

*「ピア」とは“仲間”「サポート」とは“支える、援助する”という意味をもちます。

